

ムッシュかまやつ

ジャズ、カントリー、ロカビリー、ロック、フォーク...53年の音楽生活で新境地

70歳の誕生日を迎え、ムッシュかまやつは、最近にならぬ自己表現のブルースバンド、ブルーズ・ザ・ブッチャーとソロアルバム「ロッキン・ウィズ・ムッシュ」を発表した。

アルバム発売 71歳の誕生日となる今年1月12日(日)に東京・ブルーノードホールでライブを行い、その模様も決定した。ソロアルバム「ロッキン・ウィズ・ムッシュ」を発売する。

音楽界の源流 ムッシュがブルーノードホールにはまっていた、永井ホトケ隆、ボカ、ルネ、松本トシ、沼沢高、下川、あが結成してのブルース・ザ・ブッチャーとつながり、そのころからブルースの源流を探った。

56年に青山学院海軍中に学生バンドを結成し、音楽生活53年に及ぶ。70歳の誕生日、音楽の源流のブルースを本格的に探る。その後ロイヤル・ジャズ・バンドのメンバーとして、ブルースの源流を探る。そのころからブルースの源流を探った。

ブルースに魅了 「ブルースに魅了されたのは、大学時代に友人から勧められたからだ。今、ブルースを演奏し出す大学生の気分だ。」

「ブルースに魅了されたのは、大学時代に友人から勧められたからだ。今、ブルースを演奏し出す大学生の気分だ。」



◆ムッシュかまやつ 本名：知堺寛(とせ ひろゆき) スペース・ジャズ結成メンバー、ブルース・ザ・ブッチャーのリーダー。70歳。東京都港区に生まれ、56年、青山学院海軍中に入学。その後、64年、田辺昭三と「我ら最後(はっぴー)」を共演。70歳の誕生日となる今年1月12日(日)に東京・ブルーノードホールでライブを行い、その模様も決定した。ソロアルバム「ロッキン・ウィズ・ムッシュ」を発売する。

「大学院生の気分」

年頃のムッシュかまやつは、ブルースを演奏するだけでなく、音楽の源流を探る。そのころからブルースの源流を探った。そのころからブルースの源流を探った。

ブルース・ザ・ブッチャー共演

ライブ「ロッキン・ウィズ・ムッシュ」の新境地。ブルース・ザ・ブッチャー(永井ホトケ隆、沼沢高、中條卓、KOTEZ)とムッシュかまやつが共演するライブ。来年1月12日に東京・ブルーノードホールでチケット問い合わせはブルース・ザ・ブッチャーホームページhttp://www.bluenote.co.jp/index.htmlまで。

N SP 70歳ブルース青年



ブルース・ザ・ブッチャー共演
◆ライブ「ロッキン・ウィズ・ムッシュ」の新境地。ブルース・ザ・ブッチャー(永井ホトケ隆、沼沢高、中條卓、KOTEZ)とムッシュかまやつが共演するライブ。来年1月12日に東京・ブルーノードホールでチケット問い合わせはブルース・ザ・ブッチャーホームページhttp://www.bluenote.co.jp/index.htmlまで。

ギターを手にするムッシュかまやつ。手には笑顔、顔には笑顔、手には笑顔。(撮影:小沢)